大阪府河内長野市：河内長野市2050年ゼロカーボン実現に向けた重点対策加速化事業

環境省

事業計画の特徴

- 個人向け太陽光発電設備補助について、市として上乗せ協調補助を実施するとともに、補助対象とする蓄電池容量の上限を市内の導入実績をもとに適切に設定し、**太陽光発電設備と蓄電池のセット導入による自家消費率及び経済性の高い事業を実施**。
- 市内のFIT認定実績や他自治体の情報をもとに、**市補助を活用する場合とFITを活用する場合のトータルコストを比較する試算**を実施し、経済的メリットを明示した訴求性の高い広報等、効果的な周知方法の優良事例を目指す。
- 公害分野で広域事務処理を実施する南河内地域において、本事業で得られたノウハウを他市町村に展開。

事業計画の概要（民間）　再エネ：817kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	• 92件 • 457kW
蓄電池の導入	• 92件
高効率給湯器の導入	• 33件
コージェネレーションシステムの導入	• 115件
EVの導入	• 3台
充放電設備の導入	• 3台
取組（事業者）	**規模**
太陽光発電設備の導入	• 18件 • 360kW
蓄電池の導入	• 3件

事業計画の概要（公共）　再エネ：48kW

取組	規模
コミュニティセンターへの太陽光発電設備（ソーラーカーポート等）の導入（ESCO）	• 3件 • 48kW
避難施設への高効率照明機器の導入（ESCO）	• 8件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
865kW	12,641 t-CO2	5億円	3億円	令和4年度～令和9年度

取組のイメージ

コミュニティーセンターへの太陽光発電設備（カーポート型）の導入例